

株式会社 **FACTOR**

http://www.factor-design.net

岩手県北上市鍛冶町1丁目4-64
TEL 0197-72-5562 FAX 0197-72-5561

飲食 店や美容室など、主に商業空間のデザインから設計、施工までを手掛ける『FACTOR』。別に建築会社も経営する平野社長は優れた感性を活かしてデザインを行ってきた。そのデザインは好評を博し、顧客の満足を生み出し続けている。更なる発展に向かう社長に迫る。

平野 克利
|代表取締役|

対談
interview

吉沢 京子
|女優|

吉沢 素晴らしい感性をお持ちなのですね。お仕事の進め方はどのように？

平野 たえば店舗では、まず商業空間として100%機能するレイアウトを決定します。ただしデザインに関してはこの時点で70~80%ほどしか決めません。次に、アイデアを形にするための素材を厳選し、基

になった店舗が表彰されたのです。そこで新たな可能性を見出した私は、2007年にデザイン事務所「FACTOR」を設立。現在は飲食店や美容室などの商業空間をメインに、デザインから設計、施工までを手掛けています。

吉沢 デザインに関する知識は、どこで？

平野 もとより建築に関する知識は持っていました。実はデザインに関しての知識は皆無でした（笑）。これまでに学んだこともないのです。しかしだからこそ、縛りや固定観念を持たずにインスピレーションによる斬新なアイデアが生まれるのではないかと考えています。



平野 克利

視覚的に楽しめ、非日常的な空間を 感性のみで創りあげるデザインニングの奇才

吉沢 いつごろから建築デザインを？

平野 5年ほど前からです。元々私は建築塗装会社を経営しているのですが、ある時、そのつながりでたまたま私がデザインを手掛けること

本空間を組み立ててから、その空間の中でお客様と共に詳細部分を練りつつ、新たに生まれるアイデアを形にしていくな。その上で当社では内装だけでなく什器や家具、ロゴ・看板・販促物まで、トータルにプロデュースしています。

吉沢 内装と販促は本来別の業者さんが手掛けるものですよね？なぜ全てを？

平野 ワンストップでニーズにお応えすればデザインに一貫性を持たせることができます。するとそれがその店のカラーになります。全ては、そこにしかないベストな空間を生み出すために必要な工程なのです。

吉沢 こだわりが強いんですね。お客様も安心でしょう。最近はどういう仕事を？

Interview Shot



平野 震災以降は、津波でお店などを流さ

れてしまった人のために、ボランティアでの店舗デザインにかなりつきりでした。

吉沢 大きな貢献をされましたね。

平野 その後携わったのが、東北最大級のビル、「北上駅前クレヨンタワー」の総合プロデュース。「村上商事」の村上社長が古いビルを購入して震災復興を目的に開業された飲食店ビルで、震災で店を失った方が優先的に入店できるよう取り計らわれま

した。そのため入居店舗数50店舗のほとんどが被災した飲食店なんです。彼自身も津波で家を失いながらも、被災者のために動

かれ、そんな社長が私に店舗内装の総合プロデュースをご依頼下さったのです。復興の力となるべく是非にとお話を受け、手を取り合いました。社長との出会いは私の人生で凄く大きなものとなりましたね。

吉沢 地域に対する社長の熱い思いがあればこそオフアワードだったのでしょ。

平野 タワーが復興のシンボルとなるよう『村上商事』さんと力を合わせ、励んで参ります。当社は、今後もお客様とのつながりを大切に、利潤追求よりもやり甲斐を感じられる仕事に徹するのみです。



「[FACTOR] 店舗で、際まで最後探そいて、安心で

「[FACTOR] 店舗で、際まで最後探そいて、安心で

「[FACTOR] 店舗で、際まで最後探そいて、安心で

guest comment

